

UNIVERSITY CONSORTIUM KYOTO

No.38
2010.6

特集1

大学コンソーシアム京都
「第3ステージプラン」における
2010年度の展望

特集2

平成21年度 戦略的・大学的連携支援事業
京都地域での取り組み実績

大学のまち京都

～その魅力を全国へ発信します～

新学長御紹介

キャンパスプラザ京都のご利用について

TOPICS

Information



財団法人 大学コンソーシアム京都
The Consortium of Universities in Kyoto
URL <http://www.consortium.or.jp>

St. Agnes'





大学コンソーシアム京都

「第3ステージプラン」における2010年度の展望

大学コンソーシアム京都は、1994年に京都・大学センターとして発足して以来、個々の大学・短期大学の改革に繋がるよう「規模によるメリット」「先導性・パイロット実施」「相互補完」を理念として、様々な事業を実施し、2008年度で満15年を迎えました。2009年度より、2008年度に策定した新たな中期計画(第3ステージプラン)の下、各加盟大学より要望の高かった事業に集中し、事業を推進しております。

他方、高等教育を取り巻く環境は、京都・大学センターとして発足した当時と比べ、18歳人口の激減や入学者の学習歴の多様化、競争的環境の導入など厳しさを増していることは周知の事実です。更に、知識基盤社会の到来やグローバル社会の進展、高等教育のあり方や高等教育機関に対する期待や要請など、大学が社会から求められる機能は、極めて大きくかつ多様となってきました。今後、更に個別大学の個性化・特色化を進めると同時に、他地域にはない京都地域の大学教育の特色化を進めることや、文部科学省・中央教育審議会答申等において示される高等教育の方向性を鑑みた大学改革を促進させなければ、定員充足率が高いと言われる京都地域であっても、淘汰される大学が現れる可能性を否定できません。

大学コンソーシアム京都が「第3ステージプラン」及び京都市と大学コンソーシアム京都が協働で策定した「大学のまち京都・学生のまち京都推進計画」において果たすべき役割は、「各加盟大学・短期大学の個性・魅力を最大限活かしながら、連携することにより可能となる先駆的な事業に選択・集中し、京都全体の質を高め、『大学のまち京都』の魅力を国内外に発信していく事業を展開すること」です。そのためのミッション・フレームワーク・キーワードを次のとおり定め、これに基づき、各事業を推進していきます。

ミッション

「大学のまち京都」ならではの新しい地域連携モデルを活かした高等教育の質の向上

MISSION

FRAMEWORK

KEYWORD

キーワード

- 「質の向上」
- 「地域性、国際性」
- 「事業の選択と集中」

フレームワーク

- 地域性を活かした大学間連携による教育の質の向上と新たな教育プログラムの開発
- 「大学のまち京都」をリードする学生の育成
- 教育力向上のためのFD・SD事業の充実と地域ネットワークの推進
- 加盟大学・短期大学の個性・魅力を活かした機能的な「ミニ・コンソーシアム」の形成
- 「京都ワンキャンパス」の国内外への発信
- 京都高等教育研究センターでの共同研究による京都の魅力の追求

2010年度事業計画の最重点課題

- 1 「戦略的大学連携支援事業」「戦略的大学連携支援プログラム」の推進
- 2 単位互換事業へのeラーニング等ICT活用の検討と放送大学との連携検討
- 3 「京都・地域連携型教育プログラム(仮称)」の検討
- 4 共同広報事業「京都ワンキャンパス」の費用対効果の検証と実施方法の検討
- 5 FD・SD事業の充実と成果還元の充実。特に、SD事業の更なる充実と新たな展開の検討
- 6 「ミニ・コンソーシアム」の形成促進と国内外との連携事業の検討
- 7 公益財団法人としての管理・運営体制の確立

各事業部の2010年度計画

教育事業部

教育事業部の所管する「単位互換事業」「生涯学習事業」「インターンシップ事業」は、当財団の設立当初からの基幹事業であり、今後もその位置づけが変わることはありません。

特に、単位互換事業では、加盟大学の学生の利便性を向上させるために、2008年度戦略的大学連携支援事業に採択されたeラーニングの導入を進めています。更に、2009年度大学教育充実のための戦略的大学連携支援プログラムに採択された国際連携の具体的なプログラム策定を目指します。

また、生涯学習事業は、より魅力的な事業となるよう、特に京都力養成コースの科目の豊富化や、プログラムの検討・開発を行い、更なる充実・発展を目指します。

インターンシップ事業は、今後も引き続き、インターンシップ研究会での研究成果を反映させ、プログラムの質の向上や、より多くの学生に教育効果の高いプログラムの提供が出来るように充実を図ります。

学生交流事業部

学生交流事業部は、「京都学生祭典」の業務サポート、「京都国際学生映画祭」、「京都学生芸術作品展/京都学生アートオークション」の企画・運営を担当している事業部です。

京都学生祭典は、「学生による学生がプロデュースする祭」として、全国の注目を浴び、学生による京都の活性化や京都ブランドの確立、京都からの文化発信など一定の役割を担い、京都府、京都市からも高い評価を得てまいりました。

今後は、学生が自立できる仕組み・環境づくりと一緒に、作ってまいる所存です。

京都国際学生映画祭や京都学生芸術作品展/京都学生アートオークションも、事業の効率化を図り、学生が担う業務、それ以外が担う業務を分割して、外部委託を含めて検討を行ってまいります。

京都学生アートオークションは、本年度5年目の最終年度を迎えるため、学生が自身の作品をオークションにかける喜び、難しさを総括し、次に繋げてまいります。

高大連携事業部

少子化・大学全入時代や学習指導要領改訂等、高等教育界は大変動期にあり、大学の国際競争力向上や教育改革等様々な対策が求められています。その中、京都の高等学校・大学をはじめ、地域一丸となった活動がより重要性を増すものと考えます。

競争力強化のための広報戦略として、「大学のまち・京都」を「京都ワンキャンパス」と称して共同広報し、他地域との差別化を図ります。具体的には、モバイルサイトや広報冊子等によるメディアミックス広報を有効に展開し、全国各地の進学相談会への参加や高校訪問等を行います。

教育面では、京都の大学の多彩な教育的資源を活用します。京都高大連携研究協議会事業として、高大連携教育フォーラムにより高大連携活動の広報・情報提供を行います。また、実践研究共同教育プログラムでは、高大で共同し、高校の正課授業に取り組みます。京都の大学「学び」フォーラムでは、生徒に進学・キャリアプラン形成の機会を提供します。

これらの活動により、京都ワンキャンパスの競争力向上、京都の生徒・学生の育成への寄与を目指し、高大連携事業を推進します。

総務・広報部

広報事業は、会報誌等によって財団および財団事業の知名度向上を目指し、当財団他事業との連携を図りながら、引き続き充実を図っていきます。また、海外の大学やコンソーシアム組織との連携を図り、「大学のまち京都」「学生のまち京都」の魅力を国内外へも、積極的に発信していきます。主な事業として、これまでも展開している会報の発行、webサイトでの情報公開の充実はもとより、キャンパスプラザ京都が竣工10周年を迎えることから、財団活動のPRを含めた記念事業を実施する他、京都市との協働により、上海万博ブースを出展し、共同広報の意味合いを持たせた加盟校及び京都のPR活動を行います。

キャンパスプラザ京都の指定管理者としては、情報交流プラザの改築など、利用者にとってよりよい環境を創出するための施策に取り組み、本館の目的に沿った利用者の増加を目指します。

高等教育研究推進事業部

財団事業のThink Tankとして、京都教育研究センターの「都市総合研究」など、各種研究プロジェクトを推進します。

10月には、第8回SDフォーラムを開催します。また、SD事業としては、他地域に類を見ない大学アドミニストレータ研修プログラム第7年度を実施すると共に共同研修事業に取り組んで、いっそうの職能開発を推進します。

2011年3月には第16回FDフォーラムを京都外国語大学を会場として開催。京都地域をはじめ、全国からの大学教員参加者の輪の中で、さらなる高等教育担当能力の開発・前進をはかります。

調査企画事業は、最新高等教育情勢の調査分析、加盟大学に関連する基礎データ集約・分析、大学コンソーシアム京都の戦略的な事項等、財団の総合的な調査機能を担います。

また、様々な国内外の連携事業を各大学がその特色を活かしながら取り組めるよう「ミニ・コンソーシアム」形成を支援します。

都市政策研究推進事業とともに、京都市と「大学のまち京都・学生のまち京都推進会議」に取り組み、また、「学まちコラボ」事業を支えます。



平成21年度 戦略的大学連携支援事業 京都地域での取り組み実績

平成20年度から文部科学省による戦略的大学連携支援プログラム(補助事業)が始まり、平成20年度は、全国で94件の申請があり、そのうち京都地域から4つの事業が採択されました。

本年度は、昨年より25件も申請数が増加し、全国で119件の申請のうち、京都地域から4つの事業が採択されました。

今号では、平成21年度に採択された取組の内、当財団が関連コンソーシアムとして参画している取組の実績を紹介します。

龍谷大学

多面的な国際交流の充実と 高等教育の質向上に向けた国際連携プログラム開発

代表校:龍谷大学

連携校:京都教育大学、京都府立大学、京都外国語大学、京都学園大学、京都光華女子大学、京都精華大学、京都ノートルダム女子大学、明治国際医療大学、池坊短期大学、京都外国語短期大学、京都光華女子大学短期大学部、龍谷大学短期大学部

本取組は、現行の個別大学間の交換留学制度を、複数大学対複数大学における協定に拡大し、教員や職員の研修・交流を含んだ広範囲な連携内容に充実することにより、京都地域の高等教育の国際競争力の向上や教育の質の保証と向上を目指すものです。

21世紀は知識基盤社会といわれますが、近い将来、更に知識・情報のグローバル化、ボーダーレス化が進むと考えられます。本取組では、大学のグローバル化を推進し、学生の国際的視野の向上を図るため、日本人学生の送り出しと留学生の受け入れの両面から、学生の国際的視野を醸成するプログラムを展開していきます。あわせて、教育の質保証に係る調査や教職交流のプログラムを推進することで、教育の質と国際競争力の向上を図り、京都の大学に対する魅力を高め、優秀な留学生の獲得と、ひいては優秀な日本人学生の獲得・育成も目指します。



平成21年度推進状況(主な実績)

》海外コンソーシアムとの連携協定の締結

海外の大学連携機関として、「Colleges of the Fenway」(アメリカ・ボストン。以下、COFという。)及び「Victorian International Director's Committee」(オーストラリア・メルボルン。以下、VIDCという。)と国際連携に関する協定書を締結。連携協力関係を築いた。なお、COFとの協定には、昭和女子大学がボストンに設置する、Showa Boston Institute(以後、昭和ボストンという。)も連携に加わっていただき、今後の留学プログラム構築等、連携協力して国際連携を推進していくことについて、合意を得ました。

》短期留学プログラムの開設

昭和ボストン及び大学コンソーシアム京都と連携し、短期の語学研修プログラムを単位互換科目として、開設することを決定しました。このプログラムでは、教育効果を最大限高めると同時に、参加者のモチベーションを向上させるための「事前学習プログラム」を特色として実施することとしています。また、このボストンのプログラム以外にも、メルボルンへの留学プログラムも含め、英語を全く話すことのできない初心者から、ある程度話すことのできる学生までを対象とした、初級から中級のプログラムについて協議し、平成22年度以降のプログラム開設に向け、一定の要件を確定させました。

》国内・海外先進事例調査

国内先進事例として、国際教養大学(秋田県)及び立命館アジア太平洋大学(大分県)を調査しました。例えば、国際教養大学では、国際基準に準じた教育課程の整備、公開に関する取組や、留学生の受け入れ体制(ハード・ソフトの両面)等について調査し、立命館アジア太平洋大学においては、国際教養大学・国際基督教大学と実施したシンポジウムに参加し、本取組の今後の推進に係る情報収集と情報交換を行いました。

海外では、連携機関である、COF及びVIDCに加盟する大学を訪問し、カリキュラムや施設はもちろん、教職員の研修交流に関する調査を行いました。

平成22年度推進目標

事業推進2年目となる本年は、平成21年度の検討結果を実行していきます。

具体的には、以下の目標を掲げます。

ボストン及びメルボルンへの短期留学プログラムを実施

教職交流・研修プログラムの仕様確定

教育の質保証に係る取組の調査

また、平成23年度以降の事業推進を見据え、中期留学プログラムの開設要件や、教育の国際化の動向調査を行うことはもとより、大学コンソーシアム京都との連携を活かし、京都地区における教育の国際化に資する取組についても検討を進めていきます。

実施計画(予定)

- 8月 単位互換科目「ボストン・サマーセッション」(短期語学研修)の実施
- 9月 アメリカ・ボストン調査出張
- 2月 メルボルンへの短期留学プログラムの実施
オーストラリア・メルボン調査出張



京都工芸繊維大学

文化芸術都市京都の文化遺産の保存・活性化を支える 人材育成プログラムの開発・実施

代表校: 京都工芸繊維大学

連携校: 京都市立芸術大学、京都産業大学、京都ノートルダム女子大学

関係自治体等: 京都市

》取組概要

本取組は、文化芸術都市の創生を推進する京都市との連携を基盤に、京都工芸繊維大学、京都市立芸術大学、京都産業大学、京都ノートルダム女子大学の国公私立4大学がそれぞれ培ってきた特色ある教育研究資源を集結し、京都の有形・無形文化遺産の保存・活性化を支える人材育成プログラムの開発・実施を通じて京都(地域)の活動に貢献するとともに、将来目標として、本取組により開発したプログラムを京都から世界に発信するものです。

》取組内容

本取組では、京都市及び4大学の連携により、「文化遺産に関する基礎科目」(教養教育科目と言語科目で構成)をコア科目として設置し、4大学の学生の専門や目指すキャリアを考慮して、観光、通訳を目指す学生や伝統文化を活かした建築家、デザイナー、起業家を目指す学生のための「文化遺産活用コース」と、コンサヴァター(保存・修復技術者)、上級学芸員、ユネスコ技術者を目指す学生のための「文化遺産保存コース」を設置して教育を展開します。

一つの大学では対応できない学生の多様な関心・学習要求に応える科目とともに、各大学間での単位互換を実施します。

既存の教育分野における各大学の教育研究環境の高度化を図るため、ユネスコ関係者や伝統工芸従事者などを招いての特別講義やセミナー、演習等をはじめとして、教育プログラムの共同実施や研究交流を通じた学際研究の推進など、特に「有形・無形文化遺産の保存・活性化とその展開」に関わる知の拠点形成を目指すものです。

》目 標

本取組によるプログラムの開発は、文化・芸術を保存、再生、創造する分野において、京都のみならず日本の他地域や国際的にも活躍できる人材育成を視野に入れることが可能となります。つまり、この人材育成プログラムは、学生たちが学び、行動することが、そのまま他者のために役立つという構造になっており、将来的には、世界で活躍できる人材を育成することを目標としています。

》取組状況

本事業では、連携大学の教員・学生も参加して、既に2度のフォーラム、国際シンポジウム及び国内外におけるパイロットスタディエキスポを開催するとともに、平成21年度に前記カリキュラムを策定のうえ単位互換協定を締結し、平成22年度から実施しています。

なお、本プログラムの具体例は次のとおりです。

古都京都の素晴らしい日本独特の文化=茶道(今日庵)や伝統工芸(金彩、京友禅、清水焼等々)の工房でのものづくり体験で、伝統工芸の技と美を学びます。

国籍・分野・年次を超えたグループワークで、異分野・異文化リテラシーを身につけます。

地域における知・美・技を学ぶことから、新しいものづくりを提案します。

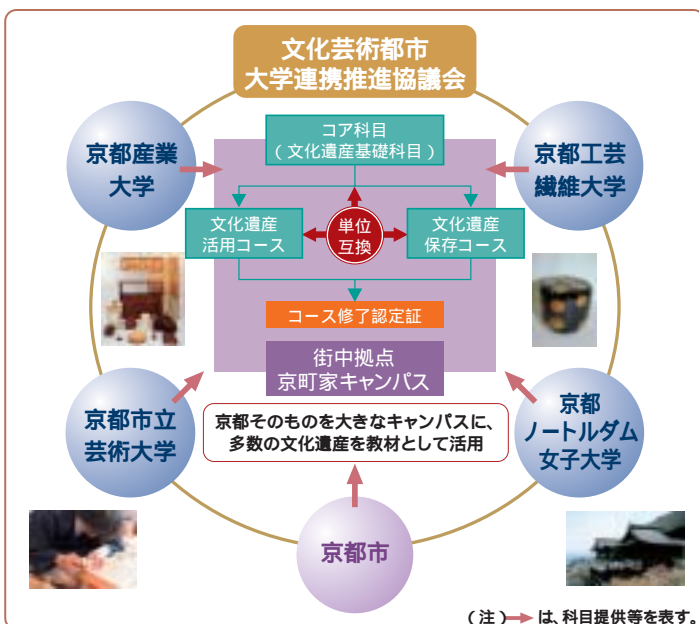
伝統工芸を先端技術に活かすアイデアを考え、発表します。

また、これらの取組に参加した学生からは、「他分野の人達が協力し合い、伝統を守り発展させていくかを考える重要性和難しさを改めて感じ、また、伝統工芸は日本が世界に誇れる貴重な財産であり、それらを伝えられる存在になるため、積極的に体験していかうと思った」「今回の授業のスケールの大きさを知った。4大学が互いに連携し、協力し合うために自分にできることはしたいと感じた」「他大学の学生と一緒に活動することで、自分とはまた違う知識を持った人の意見を聞き参考にできるという利点がある」など、本取組に対する学生の積極的な学修意欲が感じられます。

》今後の展開

今後は、4大学の連携を深めつつ提供科目のより一層の充実を図り、目標とする人材育成プログラムを開発・実施することにより、伝統ある京都における文化の担い手が養成されていくとともに、その成果を地域に還元することによって、地域の活性化につながることを期待しています。

なお、本プログラム(文化遺産基礎科目と文化遺産活用コース又は文化遺産保存コース)修了者には、「コース修了認定書」を交付します。



大学のまち京都

- その魅力を全国へ発信します -

京都に集積する50の大学の魅力が
様々な方法を使って全国へ情報発信されています。

「学び」フォーラムの模擬講義は大学のナマの授業を、
「京都の大学情報コーナー」は単位互換制度をはじめとする
京都の大学の特徴をお伝えします。



「学び」フォーラム2010

「体験する」ところから大学のことを知っていきこう!

「学び」フォーラムとは、京都の大学・短期大学が集まり、進学を希望される皆さんに模擬講義や体験型講座を提供し、興味のある学問分野をひと足先に体験するイベントです。今後の学習意欲が高まり、皆さん自身の将来像もよりくっきりと見えてくるはずですよ。

いろんな大学情報を集めよう!

各大学・短期大学の相談ブースでは、各校の特色について詳しく説明しています。当日は皆さんの先輩である現役大学生や大学スタッフが親切にアドバイス&サポートします。模擬講義体験後は、興味を持った学校のブースに立ち寄り、オープンキャンパスや入試対策など、ここでしか得られない情報を入手してください。



とき	ところ	会場
6 / 13(日)10:00 - 13:45	滋賀	龍谷大学瀬田キャンパス
10 / 2(土)10:50 - 15:00	福知山	成美大学(旧称:京都創成大学)
10 / 30(土)9:00 - 15:00	京都	大谷大学

京都ワンキャンパス2010

東京・名古屋・大阪各会場へ京都の大学・短期大学が集結!

三つの全国規模進学相談会の会場で、京都ワンキャンパス2010を展開します。大学コンソーシアム京都加盟校特別ゾーンを設定し、他地域・他大学と違う「京都での大学生活の魅力」「学生のまち京都での出会い」をお知らせします。



とき	ところ	会場
7 / 10(土)11:00 - 16:00	名古屋	名古屋国際会議場
7 / 17(土)11:00 - 16:00	大阪	大阪城ホール
7 / 20(火)11:00 - 17:00	東京	日本武道館

京都の大学情報コーナー

京都の大学についての質問に何でもお答えします!

仙台から熊本までの相談会会場に京都の大学情報コーナーを置きます。京都の大学を代表して大学コンソーシアム京都のスタッフが、特別ブースから、「大学のまち京都の魅力」や「単位互換制度」、「京都学生祭典」をはじめとする京都の大学の魅力をお伝えします。



とき	ところ	会場
5 / 23(日)11:00 - 16:00	新潟	朱鷺メッセ
6 / 8(火)15:30 - 18:30	福井	フェニックス・プラザ
6 / 9(水)15:30 - 18:30	岡山	岡山コンベンションセンター
6 / 16(水)13:30 - 18:30	熊本	ホテル日航熊本
6 / 24(木)15:30 - 18:30	松山	松山市総合コミュニティセンター
7 / 11(日)11:00 - 16:00	広島	広島サンプラザ
7 / 17(土)11:00 - 16:00	福岡	福岡国際センター
7 / 18(日)11:00 - 16:00	静岡	ツインメッセ静岡
8 / 21(土)11:00 - 16:00	仙台	仙台サンプラザホール
8 / 25(水)14:00 - 17:00	姫路	ホテル日航姫路



財団 大学コンソーシアム京都
法人 The Consortium of Universities in Kyoto

お問い合わせ先 075-353-9153
高大連携事業部 火曜~土曜[9:00~17:00]

主催: 京都高大連携研究協議会(京都府教育委員会、京都市教育委員会、京都府私立中学高等学校連合会、京都商工会議所、財団法人大学コンソーシアム京都)

協力: 独立行政法人日本学生支援機構留学情報センター神戸サテライト

後援: 文部科学省、全国高等学校進路指導協議会、日本私立中学高等学校連合会、財団法人日本進路指導協会、京都府、京都市、大阪府教育委員会、兵庫県教育委員会、奈良県教育委員会、和歌山県教育委員会、滋賀県教育委員会、大阪市教育委員会、大津市教育委員会、滋賀県私立中学高等学校連合会、大阪私立中学校高等学校連合会

第8回京都学生祭典

学生プロデュースのもと産学公地域が協力して京都を盛り上げる秋の祭り・京都学生祭典。京都学生祭典は、多くの大学・短期大学が集積する京都市の人口約140万人の1割に当たる14万人を学生が占める『大学のまち、学生のまち京都』において、大学・短期大学の枠を超え創り上げているお祭りです。



1日目は、京都駅ビルにて「Kyoto Student Music Award(全国学生音楽コンテスト)」や環境をテーマとした企画を行います。2日目は、平安神宮・岡崎公園一帯にて、全国規模を誇るおどりコンテスト「京炎そでふれ! 全国おどりコンテスト」やオーケストラ企画である「Dream Orchestra」そして、京都学生祭典の最後の締めくくりとして、「Grand Finale」を行います。「Grand Finale」では、京都学生祭典オリジナル創作おどり「京炎そでふれ!」の約6,000人の総おどりなど、京都学生祭典は、学生から一般の方まで老若男女問わず全国の皆さんに楽しんでいただける企画を予定しております。

募集します!!!

日時・会場

2010年10月9日(土) 京都駅ビル
2010年10月10日(日) 平安神宮・岡崎公園一帯

お問い合わせ (月曜休館)

京都学生祭典実行委員会 Tel:075-353-9432 FAX:075-353-9431

詳細:最新情報は公式ホームページへ!

京都学生祭典 検索

京都学生祭典実行委員 随時
京炎 そでふれ!おどり手 随時
京炎みこし担ぎ手 随時
京炎 そでふれ!全国おどりコンテスト出場団体募集

6月20日(日)当日消印有効 先着120団体

Kyoto Student Music Award出場団体募集 6月20日(日)当日消印有効

緑日出団体募集 6月30日(水)当日消印有効 先着40団体

委員長 挨拶

第8回京都学生祭典では「記憶に残る祭、愛される祭」をコンセプトに掲げ、学生祭典がより京都に根付く祭となることを目指しています。学生が工夫をこらし、市民参加型の祭を創ることで、いつまでも皆さまの記憶に残り、そして愛され続けるような祭を目指します。10月9日と10日に会えることを心から楽しみにしております。

立命館大学 法学部 3年生 石田拓也



KYOTO INTERNATIONAL STUDENT FILM&VIDEO FESTIVAL 2010

第13回京都国際学生映画祭

今年で13回を迎える京都国際学生映画祭は、京都地域の学生が主体で企画・運営を行っている日本最大規模の国際学生映画祭です。コンペティション部門をメインプログラムに置き、学生が企画した様々なプログラムをとおして、制作者同士や観客との交流の場を設けています。



また、「学生のまち」映画のまち「京都」という特徴を活かしながら、国・世代を越えたコミュニケーションと相互理解の場を創出していくことを目指しています。

現在、本映画祭ではコンペティション作品の募集を受け付けています。入選作品はすべて映画祭にて上映し、その中から短編・長編それぞれグランプリを決定します。皆様のご来場をお待ちしております。

日時・会場

2010年11月27日(土)~12月4日(土) 京都シネマ(COCON烏丸内)他

お問い合わせ (月曜休館)

京都国際学生映画祭実行委員会 Tel:075-353-9430 FAX:075-353-9105

募集します!!!

実行委員 随時

実行委員は世界中から集まった作品を審査し上映を行います。チラシ・ポスターの作成、HPの作成、広報、営業、翻訳、運営など、ありとあらゆる活動を学生の手で行います。私たちと一緒に映画祭を作りあげていきませんか? 少しでも興味がある方は、是非一度見学に来てください。

委員長 挨拶

学生の映画を学生が届ける映画祭です。この映画祭があつたから出会えた、そう言ってもらえるような「映画」と「人」の交流の場をつくり、より多くの人に応援される映画祭にしていきたいです。実行委員も募集しています!

立命館大学 映像学部 3年生 高田裕也



ART UNIV.2010

京都学生芸術作品展

京都で学ぶ芸術系10大学を中心に、本年度は京都橘大学の文学部・書道コースを新たに加え開催します。

この作品展を通して大学間の垣根を越えた学生・教員の交流、連携を促進させると共に、学外で開催することで、学生作品や学生の創作活動を広く市民に紹介する機会とし、学生と地域の交流の場を創出します。

本年度は、新たに優秀作品の表彰を予定しており、京都に集積する芸術系大学の特色を生かします。

日時・会場

2010年11月19日(金)~28日(日)12~19時 元・立誠小学校

お問い合わせ (月曜休館)

(財)大学コンソーシアム京都 学生交流事業部
Tel:075-353-9189 FAX:075-353-9460



参加大学

- 池坊短期大学
- 大阪成蹊大学芸術学部
- 京都市立芸術大学
- 京都教育大学
- 京都工芸繊維大学
- 京都嵯峨芸術大学
- 京都嵯峨芸術大学短期大学部
- 京都精華大学
- 京都造形芸術大学
- 京都橘大学
- 成安造形大学(五十音順)

KYOTO STUDENT ART AUCTION

京都学生アートオークション

京都学生アートオークションは、京都の芸術系大学で学ぶ学生の作品をオークションで評価を受けるという全国的にも画期的な事業です。



その目的は学生が卒業後アーティストとして活動するためのキャリア教育にあります。アート市場の仕組みや作品プレゼンテーションのノウハウなどをテーマとした連続講座を受講し、出品選考会を通過した作品のみが出品できます。

本事業が、学生と社会との接点を創出する機会となると共に、京都の地でアーティストを育てる仕組み、さらには新たな市場を生み出す契機となることを目指しています。

連続講座

2010年夏季集中、一部9、10月 キャンパスプラザ京都4階 第3講義室他

プレビュー展示

2011年2月8日(火)~13日(日) 京都駅前地下街 ポルタ内

オークション

2011年2月13日(日)15時開始 京都駅前地下街 ポルタ内

お問い合わせ (月曜休館)

(財)大学コンソーシアム京都 学生交流事業部
Tel:075-353-9189 FAX:075-353-9460

ボランティアスタッフの声

アートオークションと言うと聞き慣れないかもしれませんが、アートを身近に感じられるひとつの機会だと思えます。京都で美術を学んでいる大学生を応援する企画ですので、多くの人に、見て、参加して、応援してほしいと思います。

京都女子大学 現代社会学部現代社会学科 3年生 宮本佳奈



新学長御紹介

京都市立芸術大学



にしじま やすのり
西島 安則

【生年月日】
1926(大正15)年11月17日
【最終学歴】
京都大学大学院特別研究生修了

大谷大学・大谷大学短期大学部



くさの けんし
草野 顕之

【生年月日】
1952(昭和27)年5月26日
【最終学歴】
博士(文学)/大谷大学大学院文学
研究科博士課程(仏教文化専攻)満
期退学

京都学園大学



うちやま たかお
内山 隆夫

【生年月日】
1948(昭和23)年8月17日
【最終学歴】
同志社大学大学院経済学研究科博士
課程単位取得満期退学

京都精華大学



つぼうち しげあき
坪内 成晃

【生年月日】
1944(昭和19)年7月12日
【最終学歴】
京都市立美術大学美術学部デザイン
学科卒業

京都橘大学



あおき けいすけ
青木 圭介

【生年月日】
1944(昭和19)年12月9日
【最終学歴】
博士(経済学)/京都大学大学院経
済学研究科経済政策学専攻博士課
程中途退学

京都薬科大学



いぬい けんいち
乾 賢一

【生年月日】
1947(昭和22)年2月23日
【最終学歴】
京都大学大学院薬学研究科博士課程
(2年次)退学

種智院大学



すぐり こうずい
村主 康瑞

【生年月日】
1950(昭和25)年8月9日
【最終学歴】
早稲田大学文学部卒業

同志社女子大学



かが ひろお
加賀 裕郎

【生年月日】
1955(昭和30)年3月1日
【最終学歴】
同志社大学大学院文学研究科哲学
及哲学史専攻博士課程単位取得満
期退学

大阪成蹊大学芸術学部



さわだ かつゆき
澤田 克之

【生年月日】
1953(昭和28)年9月6日
【最終学歴】
大阪教育大学大学院教育学研究科修
士課程美術教育学専攻修士課程修了

大阪成蹊大学芸術学部は学部単位で
大学コンソーシアム京都に加盟しておりますので、
学部長紹介とさせていただきます。

キャンパスプラザ京都のご利用について

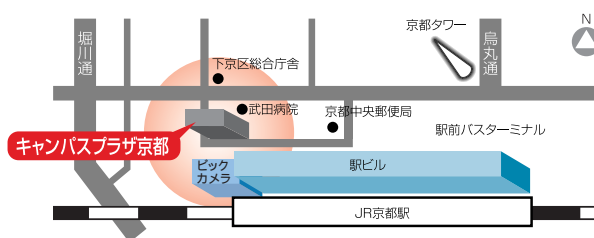
「大学のまち京都」「学生のまち京都」の拠点

キャンパスプラザ京都(京都市大学のまち交流センター)は、「大学のまち京都」の魅力を一層高めるシンボルとして、大学と市民や地域社会、産業界、また、大学間の交流を促進することを目的に、京都市が設置した施設です。

京カレッジや単位互換の講義をはじめとする、京都市及び大学コンソーシアム京都の「大学のまち」「学生のまち」京都の推進のための事業の拠点であるとともに、京都駅前の好立地に加え、AV機器等のクオリティが高い講義室・会議室等の使用料が大変リーズナブルであるため、市民の皆様にも愛される施設として、平成12年9月の開館以来、約450万人以上もの来館がありました。

更に、京都地域の大学等がキャンパスプラザ京都の講義室等を交流活動のために使用する場合は、その他の使用の4割以下の使用料としているとともに、利用申込も一般より早い時期に出来る等、施設の設置目的を反映した運営をしています。

今後とも、キャンパスプラザ京都を中核とした「大学のまち」「学生のまち」の発展に向けて、皆様により一層の御利用をお願いいたします。



〒600-8216
京都市下京区西洞院通塩小路下る
キャンパスプラザ京都
TEL:075-353-9100(代表) FAX:075-353-9101
駐車場有(有料)

キャンパスプラザ京都の会議室一覧<大学等が利用する場合>

利用区分	9:00 ~ 10:30	10:00 ~ 12:10	12:20 ~ 13:50	14:00 ~ 15:30	15:40 ~ 17:10	17:10 ~ 17:40	17:40 ~ 18:10	18:20 ~ 19:50	20:00 ~ 21:30
	1講時	2講時	3講時	4講時	5講時	30分延長	30分延長	6講時	7講時
第1講義室 312㎡ (5階/289席)	3,500円	3,500円	3,500円	3,500円	3,500円	1,800円	1,800円	5,200円	5,200円
第2講義室 309㎡ (4階/289席)	3,500円	3,500円	3,500円	3,500円	3,500円	1,800円	1,800円	5,200円	5,200円
第3講義室 311㎡ (4階/170席)	2,400円	2,400円	2,400円	2,400円	2,400円	1,200円	1,200円	3,550円	3,550円
第4講義室 129㎡ (4階/90席)	1,450円	1,450円	1,450円	1,450円	1,450円	800円	800円	2,200円	2,200円
第1~4演習室 約50㎡ (5階/30席)	550円	550円	550円	550円	550円	300円	300円	800円	800円

5講時、6講時を連続で利用される場合は、延長料金が加算されます。

利用区分	9:00 ~ 12:00	12:00 ~ 12:30	12:30 ~ 13:00	13:00 ~ 17:00	17:00 ~ 17:30	17:30 ~ 18:00	18:00 ~ 21:30
	午前	30分延長	30分延長	午後	30分延長	30分延長	夜間
第1会議室 166㎡ (2階/63席)	3,750円	1,000円	1,000円	5,000円	1,000円	1,000円	6,550円
第2講義室 100㎡ (2階/38席)	2,200円	600円	600円	2,900円	600円	600円	3,850円
第3講義室 97㎡ (2階/38席)	2,200円	600円	600円	2,900円	600円	600円	3,850円
ホール 194㎡	4,350円	1,100円	1,100円	5,800円	1,100円	1,100円	7,650円
和室(2階/10畳)	1,150円	300円	300円	1,550円	300円	300円	2,050円

午前～午後、午後～夜間と連続で利用される場合は、延長料金が加算されます。
1時間の延長を行う場合は、午前～午後、午後～夜間が同一利用者に限ります。

一般利用の使用料等、詳しくは予約受付専用電話(075)353-9111にお問合せの上、お申し込みください。
施設の空き状況はホームページからもご確認いただけます。

URL: <https://reserve.consortium.or.jp/reserve/login.aspx>



高等教育研究推進事業部

高等教育研究事業

第15回FDフォーラム実施報告について

「第15回FDフォーラム」への参加者並びに開催概要について

2010年3月6日(土)、7日(日)同志社大学今出川校地を会場に第15回FDフォーラムを開催しました。今回からインターネット参加申込制度を導入した結果、実際に入金手続きを行った参加許可者、当日申込による参加者等を反映させた参加受付実数は、897名でした。さらに、関係者を加えた参加者実数は、986名(前年比267名減)となりました。前回から参加者は、減少しましたが「芸術教育FD」「障がい者FD」といった新たな分野の分科会開催に挑戦する機会に恵まれるなど、充実した内容の開催となりました。

【第15回FDフォーラム参加者数:986名】

■参加者全体について

	2009年度 参加受付実数	2008年度 参加受付実数
全体数	897名	1,141名
加盟校・教職員	195名	324名
非加盟校・教職員	682名	781名
上記以外	20名	36名

■各プログラムの参加状況について

	当日参加者数
シンポジウム	747名
情報交換会	268名
1日目 計	1,015名
第1ミニ・シンポジウム	186名
第2ミニ・シンポジウム	50名
第3ミニ・シンポジウム	127名
第1分科会	47名
第2分科会	48名
第3分科会	49名
第4分科会	48名
第5分科会	47名
第6分科会	43名
第7分科会	48名
第8分科会	43名
第9分科会	47名
2日目 計	783名

■過年度のFDフォーラム参加者とテーマ

実施年度	回数	参加者数	テーマ
平成7年度	第1回	165名	知の技法
平成8年度	第2回	207名	学生の多様化と 大学教育の改善について
平成9年度	第3回	233名	授業の創造とFD
平成10年度	第4回	206名	組織的教育のあり方
平成11年度	第5回	370名	学生の学力向上に何が 必要か
平成12年度	第6回	586名	学生の学習意欲向上の ために
平成13年度	第7回	601名	大学の教育力と学生の 学習意欲の向上
平成14年度	第8回	577名	学びのスクラム
平成15年度	第9回	813名	生徒が学生に成長する ために
平成16年度	第10回	869名	評価される大学教育
平成17年度	第11回	916名	これからの大学教育
平成18年度	第12回	987名	学生が伸びる大学教育
平成19年度	第13回	1,005名	大学教育と社会
平成20年度	第14回	1,141名	学生が身につけるべき 力とは何か
平成21年度	第15回	897名	学生の学びを支える - つなぐFDの展開 -

*参加者数は、分科会担当者・事務局スタッフを除く



◆第1回ノートテイク養成講座(初心者編)

障害の有無に関わらず、ともに生活できる社会を目指すため、さまざまな制度や環境の整備がすすめられてきました。その中で、手話や点字、そして要約筆記などは「情報保障」の活動にとって非常に重要な支援技術となっています。

近年、大学でも多くの障害学生が学んでおり、講義での「情報保障」が求められています。その中でも講義の情報を聴覚障害学生に伝えるための「ノートテイク」は代表的です。

今回、聴覚障害学生の「情報保障」をおこなうノートテイク者を養成するために、「ノートテイク養成講座」を開催します。

学生が学生同士で支えあい、学びあう環境を作るため、そして大学で学ぶ人すべての権利を保障するための一歩としてノートテイクをしてみませんか？

開催日時 6月30日(水) 18:00~20:30
会場 キャンパスプラザ京都 4階 第3講義室
主催 京都市福祉ボランティアセンター
 財団法人大学コンソーシアム京都
協力 京都市要約筆記サークル「かたつむり」
 ノートテイクプロジェクト(NTP)

申し込み・問合せ先
 京都市福祉ボランティアセンター
 TEL:075-354-8735
 FAX:075-354-8738
 e-mail:v.info@hitomachi-kyoto.jp

◆2010年度京カレッジ受講生 後期募集

京都市と本財団が主催する社会人を対象とした生涯学習事業「京カレッジ」の2010年度後期受講生を募集します。

京都の大学・機関が提供する講座を【大学講義】(単位修得が可能な高度な学びのコース)、【市民教養講座】(手軽に広く教養を身につけるコース)、【キャリアアップ講座】(資格取得試験対策コース)、【京都力養成コース】(産学官地域連携によるフィールドワーク型実習を行うコース)の4つに分類し、教養や自己啓発、職業能力開発、資格取得など、個々人の目的にあわせて大学教育レベルの内容を自由に学ぶことができます。

また、京都駅前キャンパスプラザ京都をはじめ、お住まいや職場の近くの大学キャンパスが受講会場となりますので、大変便利です。

新たに学びはじめようと思われた方、春の出願期間を逃してしまわれた方など多数のご応募をお待ちしています。



後期募集する科目

後期募集する科目は、現在未定です。募集する科目については、後日配布する募集ガイドをご確認ください。

出願について

募集ガイド 配布時期:2010年7月31日(土)から
 設置場所:キャンパスプラザ京都、市役所、区役所・支所、市立図書館、生涯学習総合センター、男女共同参画センター(ウイングス京都)

出願方法 出願受付期間:2010年8月14日(土)~28日(土)
 必要書類、受講料等は科目によって異なります。詳しくは募集ガイドに掲載しておりますので、ご確認ください。

出願・問合せ先 〒600-8216
 京都市下京区西洞院塩小路下る キャンパスプラザ京都
 財団法人大学コンソーシアム京都 京カレッジ事業係
 TEL:075-353-9140 月曜日休館

◆コミュニケーション・自己表現研修

コミュニケーション力の高い集団では、個々の持つアイデア・知識・技術が循環し新たな力を生み出す潜在能力となり、その成果として目標への近道を作ります。この研修は、大学職員として必要なコミュニケーション力を習得し、職員間や学生との情報交換が、より円滑になることを目指していくものです。個々のコミュニケーション表現力の点検と会話を高める基本ステップを、ディスカッションやロールプレイングを取り入れた実践型のカリキュラムにより、即実践に役立つ手法で実施します。

開催日時 8月3日(火) 9:45~17:15
会場 キャンパスプラザ京都
募集人数 16名(但し、応募者が14名未満の場合は開講を中止することがあります。)
受講料 7,700円(加盟校)・12,700円(非加盟校)
募集期限 7月1日(必着)

◆ロジカルシンキング研修

情報や考えを整理し、筋道を立てて考える能力がロジカルシンキングです。この能力を身につけることで、会議、上司への報告、プレゼンテーションなどの場において、自分の考えを簡潔にまとめ、表現することが可能となります。また、各種の報告や相談事項を的確に理解する能力を高めることで、仕事の効率化にもつながります。この研修では、実践型ワークを通して論理的に物事を捉え、客観的に分析する思考方法とそれを表現する力を養成します。

開催日時 8月5日(木) 9:45~17:15
会場 キャンパスプラザ京都
募集人数 16名(但し、応募者が14名未満の場合は開講を中止することがあります。)
受講料 10,300円(加盟校)・17,300円(非加盟校)
募集期限 7月1日(必着)

◆会議の進め方研修

この研修では、会議を効果的・効率的に運営するための手法を習得していただきます。時間ばかりかける会議から脱却し、生産性のある成果を導き出せる会議のテクニックを学びます。会議の円滑な進行方法を習得し、全員が参画でき、意見を「聴く・伝える」ことができる運営方法を学ぶことにより、職場で実践できるスキルを身につけます。

開催日時 8月6日(金) 9:45~17:15
会場 キャンパスプラザ京都
募集人数 16名(但し、応募者が14名未満の場合は開講を中止することがあります。)
受講料 10,300円(加盟校)・17,300円(非加盟校)
募集期限 7月1日(必着)

◆マネジメントマインド・基礎研修

中堅職員の方々は、上司と部下や後輩の方々のパイプ役として、またチームの要として活躍されることが期待されています。この研修では、マネジメントの基本知識を学び、自らの力でどのような働き方をしなければいけないのかを考えぬいていただきます。その上で、後輩・部下の指導法や職場コミュニケーションのあり方など多面的に学び、マネジメントのための力を養います。

開催日時 9月2日(木) 9:45~17:15
会場 キャンパスプラザ京都
募集人数 16名(但し、応募者が14名未満の場合は開講を中止することがあります。)
受講料 10,300円(加盟校)・17,300円(非加盟校)
募集期限 8月1日(必着)

◆第7回全国大学コンソーシアム研究交流フォーラム

開催日 9月11日(土)、12日(日)
会場 大阪府立大学中百舌鳥キャンパス
 〒599-8531 大阪府堺市中央区学園町1番1号
テーマ 人材育成の新たな地平 - 大学コンソーシアムの挑戦 -
プログラム 【9月11日(土)】
 (予定)
 11:00~16:30 ポスターセッション
 13:00~13:15 挨拶(15分)
 13:15~13:55 基調講演(40分)
 13:55~15:35 シンポジウム(100分)
 15:55~16:20 文部科学省報告(25分)
 16:20~16:40 全国大学コンソーシアム協議会運営委員会報告(20分)
 17:00~19:00 分科会(120分)
 19:15~20:45 情報交換会(40分)
 【9月12日(日)】
 10:00~12:00 分科会(120分)

料 金		
参加費	3,000円	
報告書	1,000円	
情報交換会費	3,000円	



◆第8回SDフォーラム

大学コンソーシアム京都では、大学マネジメント力の向上、大学アドミニストレータ人材の育成を目指し、全国の大学職員の研修・交流の場として「SD(スタッフディベロップメント)フォーラム」を開催しています。今年度も以下のとおりSDフォーラムを開催します。プログラムや参加申込みの詳細は7月初旬に大学コンソーシアム京都のホームページ上でお知らせします。ぜひご参加ください。

テーマ 「協働」から生まれる職員の能力開発(予定)
開催日時 2010年10月17日(日) 10:00~17:30
会場 キャンパスプラザ京都
問合せ先 財団法人大学コンソーシアム京都 高等教育研究推進事業部
 TEL:075-353-9163
 FAX:075-353-9101
 E-mail:sd@consortium.or.jp



◆第8回京都学生祭典

開催日 10月9日(土) 京都駅ビル
会場 10月10日(日) 平安神宮・岡崎公園一帯
 京都学生祭典実行委員や"京炎 そでふれ!"出場者など、随時募集中です!
 イベント情報の詳細は6ページをご覧ください。

◆京都学生芸術作品展

開催日時 11月19日(金)~28日(日) 12:00~19:00
会場 元・立誠小学校
 イベント情報の詳細は6ページをご覧ください。

◆第13回京都国際学生映画祭

開催日 11月27日(土)~12月4日(土)
会場 京都シネマ(COCON鳥丸内)他
 イベント情報の詳細は6ページをご覧ください。

◆京都学生アートオークション

開催日時 2011年2月8日(火)~13日(日)
 2011年2月13日(日) 15:00~
会場 京都駅前地下街 ボルタ内
 イベント情報の詳細は6ページをご覧ください。

◆京都学生祭典



◆京都学生芸術作品展



◆京都国際学生映画祭



◆京都学生アートオークション



平安女学院大学・短大

国際観光学部を抱える京都キャンパスは京都の中心地であり、また、子ども学を学ぶ高槻キャンパスは、附属幼稚園と子育て支援施設を併設しています。いずれも絶好の環境の中で、特色ある講義と豊富な体験によって専門的な学びを極めることができます。

手厚い少人数制の女子教育によって、常に時代をリードする品格ある女性を輩出してきた本学院の186年の伝統は、この赤レンガの名建築「明治館」に象徴されています。

